

兵庫県保険医協会北阪神支部

第10回医療安全管理対策研修会

日時 7月28日(土) 15時~18時

会場 JEC 日本研修センター伊丹 大会議室

〒664-0851 伊丹市中央3-1-17 SRビル伊丹6階 電話 072-784-4848
※阪急伊丹駅より徒歩4分・JR伊丹駅より徒歩7分。お車の方は近隣の有料駐車場をご利用ください。

講演 ①「外来における医療安全管理」

神崎 英子 氏 (近畿中央病院・医療安全管理者、看護師)

②「外来で必要な感染対策」

上野 一枝 氏 (近畿中央病院・感染管理認定看護師)

参加費 1,000円 (受講された方には受講証を発行します)

2007年の医療法改定により、すべての医療機関に医療安全管理が義務化され、職員の研修を年2回程度実施することが求められています。

今回は、外来で必要な感染対策・医療安全管理についてご要望の多いクレーム対応や実技も盛り込みながら、診療所にも対応した中身でお話いただきます。



※お問い合わせは、TEL:078-393-1805

北阪神支部担当事務局・有本・小川まで

FAX (078)393-1802

(切り離さずにご返信ください)

北阪神支部 医療安全管理対策研修会 (7/28) 参加お申込み

参加者名	職種

地区 () 医療機関名 ()

TEL () FAX ()

兵庫県保険医協会

北阪神支部 ニュース

2018年6月25日号 No.283

発行者 兵庫県保険医協会北阪神支部
支部長 中井通治

〒650-0024 神戸市中央区海岸通1-2-31
神戸フコク生命海岸通ビル5階

☎(078)393-1801 FAX(078)393-1802

http://www.hhk.jp/

医院経営セミナー

職員のやる気引き出し よりよい医院に



職員同士の人間関係や、リーダー育成の悩みに嶺山先生(上)がアドバイス

北阪神支部は、5月19日に医院経営セミナーを伊丹市内で開催し、会員、職員ら6人が参加した。特定社会保険労務士の嶺山洋子先生が「働きやすい職場づくり」をテーマに講演した。

嶺山先生は、求人票の書き方のポイントとして、仕事の内容だけではなく、どのような働き方なのか、どのような能力が活かせるのかなど、イメージが容易になるよう記載し、求職者に興味を持たせる工夫を具体的に紹介。採用面接でも労働条件をはっきり伝えることが労使間トラブルを防ぐこと、特に給与や待遇は求職者が重視している点であるため、給与基準や昇給規定作成や見直しはぜひ行うべきとアドバイスした。

また、職員が定着する職場の条件として、家庭事情への理解や、職員同士の仲間意識、経営者から認められている実感など「居心地の良さ」や、長く勤めるほど退職金が積みあがるなど「待遇の良さ」を紹介。さらに、職員のやる気を引き出すことは医院の活性化にも繋がるため、職員自身で目標を立てさせたり、職員同士で評価しあうなど、成長の実感を持たせる仕組みの導入を提案した。

第93回評議員会 谷口評議員が発言

格差・貧困の改善を 国会議員に強く訴えよう

協会は、5月27日に第93回評議員会を開催した。北阪神支部からは、谷口紀善評議員(伊丹市)が発言した。谷口評議員の発言要旨は以下の通り。

この1年以上、国会では、森友学園・加計学園問題の議論が続いている。本件は首相による国政の私物化という重要な問題だが、世論調査によると内閣支持率は30%強を維持している。一方、野党の支持率は伸びていない。これでは時間や税金の無駄であり、国会ではもっと別の議論を行うべきだ。

現在、大企業は30兆円の純利益を出しており、中小企業との格差が広がっている。今回の診療報酬はマイナス改定となり医院経営はさらに苦しくなる。また、介護職の平均賃金は22万円と他のサラリーマンの平均よりも低い。今後、介護士は38万人不足すると予想されている。



国会行動などで議員に働きかける重要性を訴えた

大企業の内部留保400兆円のうち、ほんの1兆円でも、中小企業支援や医療・介護の充実などに使えと、国会議員などに強く訴えていくことが大切だ。

与野党とも、直面する格差・貧困など現状をどう是正するか。中小企業への支援や、拉致被害者問題解決へ向け、国会で建設的な議論を行わなければ、国民の信頼は得られないだろう。

協会ホームページで

『診療報酬・介護報酬改定特集』疑義解釈など更新中!

改定特集ページでは、厚労省から発出された疑義解釈や、よくある質問などを随時掲載。ホームページでは、その他にも生涯研修に役立つ各種研究会のご案内、医院や生活を支える共済制度のご紹介、日々の協会活動報告を掲載しております。ぜひご覧ください!

<http://www.hhk.jp/kaitai2018/>



幹事会だよりの

第370回 6月7日(木)伊丹市産業情報センター 参加5人

◆北阪神支部の会員数と組織率

6/6 現在 医科339人(75%)、歯科193人(59%)

◆情勢と医療運動対策

認知症医療に関する北阪神地域の情勢や新聞各紙の世論調査結果などについて意見交換した。

◆当面の支部活動

文化企画「吟行会～右脳俳句とフランス料理でリフレッシュ～」

日時 7月1日(日)10時～

会場 池田城跡公園、邸宅レストラン「雅俗山荘」

講師 岡本純子先生(宝塚市・岡本クリニック院長)

参加費 7,000円(昼食代込み)

◆次回幹事会

7月5日(木)14時30分～ 宝塚商工会議所 特別研修室B

お問い合わせはTEL 078-393-1805 有本・小川まで

健康情報テレホンサービス

通話料無料 (0120) 979-451



＜6月のテーマ＞

月曜日 失明につながる眼の病気
火曜日 歯に寿命はあるか
水曜日 怖い頭痛、怖くない頭痛
木曜日 繰り返す女性の膀胱炎
金土日 爪に入った水虫

＜7月のテーマ＞

月曜日 60歳を過ぎてからの女性器出血
火曜日 よく噛むことと認知症予防
水曜日 女性に多い膠原病
木曜日 水泳と耳鼻科の病気
金土日 薬物乱用・薬物依存症
16日(月)は、金土日のテーマを放送



☆北阪神支部ニュースへの投稿を募集しています

支部ニュースへの投稿を募集しています。

日常診療にかかわることや、主張、趣味のお話などお寄せください。

TEL 078-393-1805 / FAX 078-393-1802 e-mail arimoto@doc-net.or.jp 担当;有本まで